

平成29年度とちぎ未来チャレンジファンド交付決定事業一覧

(交付決定日：平成29年8月1日)

1 創業・新事業展開推進分野

番号	事業区分	申請者及び 事業名称	事業概要	交付決定額 (千円)
1	地域資源 活用スタートアップ事業	秋澤いちご園 秋澤孝至 (鹿沼市) 鹿沼の苺農家だからできる、 完熟とちおとめをたっぷり使用したオリジナルスイーツ開発 【地域資源：いちご】	完熟苺をたっぷりを使用した菓子製造と販売。 製造はハウスの見える敷地内で行い、直売的に軒先販売と並行し、地域のマルシェやイベントへの参加、小売店への委託販売を行う。	1,333
2	地域資源 活用スタートアップ事業	(有)ECO山本 (小山市) ユウガオの実スープの開発 【地域資源：ゆうがの実】	当社オリジナルの技術で灰汁抜き処理をした「ユウガオの実」をスープとともに、脱気してパックに詰め、高温高圧調理器によってレトルト処理を行い、食味・食感の維持をテーマに研究開発を行う。	2,000
3	地域資源 活用スタートアップ事業	喜連川漁業生産組合 (さくら市) 香りの良い「さくら色」の鮎商品の開発 【地域資源：鮎】	栃木県産鮎の餌にアスパラギン酸（栃木県産のアスパラガスを使用）を加えることによって、鮎本来の香りが出すための研究を行います。また、餌にアスタキサンチンを加えることによって鮎の身を「さくら色」にするための研究を行います。 香りを良くし、体表がさくら色になった鮎は、塩焼き・鮎のコンフィ・焼き鮎のだし汁漬けなど見た目がわかる調理をし、真空パックの詰めの商品として試作します。	620
1-① 地域資源活用スタートアップ事業			計	3,953
4	経営革新 支援事業	(株)ソネティック (上三川町) 流通過程の滞留在庫を解消するユーザー参加型の社会貢献ビジネスサイトの運営に関わる研究開発	預かった荷物には、流通に遅れた季節商品や倉庫に残ってしまう滞留在庫商材が存在し当社と顧客の双方に課題が生じている。 そこで、作業場面積効率悪化の要因となる長期化した預かり商品について、定価の50-60%引きで廉価販売するECサイトを製作・運営する。ブランドイメージ低下の懸念から廉価処分できないサプライヤーに代わり、販売価額の一部をサプライヤー顧客分野のNPO等に寄付する社会貢献型通販として運営することにより、当社の面積効率の向上、サプライヤーのブランドイメージの維持と不良在庫化解消を両立する。	1,750

5	経営革新支援事業	(株)ブリジック (矢板市) ビジネスパーソンの国際的活躍を後押しするための、異文化間コミュニケーションスキルおよびプレゼンテーションスキルに特化した独自テキストの開発、およびそれを使用した講座の事業化	ビジネスパーソンの国際的活躍を後押しするクラスを開講するにあたり、異文化間コミュニケーションスキルやプレゼンテーションスキル向上に特化した効率的な独自テキストを開発する。開発にあたっては、麗澤大学名誉教授である八代京子先生のご指導をいただく。	2,000
6	経営革新支援事業	(株)日画 (宇都宮市) 介護用浴槽、介護ハウスと浴槽のパッケージ販売等に係る福祉分野への需要喚起と販路開拓事業	【第44回 国際福祉機器展 H.C.R. 2017への出展】 日時：2017年9月27日 (水)～9月29日 (金) (3日間出展) 出店社：約550社 (見込み)、来場者：約12万人 (見込み) ・日本初の福祉機器の国際展示会であるH.C.R.は、いまやアジア最大規模に達しており、昨年度のH.C.R. 2016では17か国1地域より527社の企業・団体が数多くの製品を展示。ハンドメイドの自助具から最先端技術を活用した介護ロボットまで「福祉機器の今・未来を、みて、さわって、たしかめる3日間!」を標榜するこの国際規模の展示会へ出展し、多くの来場者に当社の製品を見て感じてもらうこと、介護事業者や関係者への周知PRや介護専門店との取引の切っ掛け作りを意図している。 ・この展示会へは、すでに2小間3日間の出展申し込みが受理されている。出展に際しては、当社製品のPR用にチラシやパンフレットを作成、配布等を行い、多くの関係者への理解を深め、商談に結び付けられるようにしたい。また、この展示会出展を契機として、自社介護用浴槽の販売促進を目的としたHPを立ち上げ、インターネットでの情報発信を行い、多くの受注に結び付けたい。	1,591
1-③ 経営革新支援事業			計	5,341
7	商店街・温泉街の活性化助成事業	プロジェクトみやび (日光市) SL復活運転を契機とした「おもてなしツール」の作成およびARスタンプラリー企画による「おもてなし基盤」の創生と顧客満足度の向上事業	① 外国人旅行者にも対応する「SLおもてなしツール (指差し情報提供シート)」の作成・配布。 ② 温泉街の商店やレジャー施設がSLの歴史・概要や旅行者の需要情報など、観光素材の知識を深めるための「おもてなし向上セミナー」の開催。 ③ 新しい鬼怒川観光の形を提案するAR (拡張現実) 活用街巡りスタンプラリーの開催。	1,800

8	商店街・温泉街の活性化助成事業	鹿沼商工会議所（鹿沼市） 自転車を活用した体験型・滞在型の産業観光オリジナルツアーの開発、推進事業	鹿沼商工会議所が、自転車による体験型・滞在型の産業観光オリジナルツアー開発を核とし①市内商店でワークショップ形式の勉強会を継続的に開催し、受入体制を整備する。②産業観光推進委員会を組織し、ものづくりのまちとして産業観光の研究を行い、産業観光オリジナルツアーのパッケージ化を進め 10 以上のモデルコースを開発し小ロット多品種のミニ冊子、SNS なども活用し情報発信や誘客を行う。③鹿沼自転車応援団実行委員会（自転車の回遊性向上に関する実行委員会）、市内東部 70 カ所の商店に集中的にサイクルスタンドや看板の設置を進めたうえで誘客を図る。	1,800
1-④商店街・温泉街の活性化助成事業			計	3,600
9	建設業新分野進出助成事業	マルホ建設(株)（大田原市） いちごの植物工場による事業展開	廃校校舎内特別教室約180㎡にいちごの閉鎖型植物工場を設置し、約5,280株分のLEDを利用した水耕栽培を実施します。約5,280株とした場合には年間収量7.0tを目標とし、通年出荷を可能とし消費者に安定出荷いたします。植物工場の役務は隣接する就労継続支援施設A型の障害者を雇用し、安全で安定した就労環境と労務費を提供します。そしてこの「いちご閉鎖型植物工場研修」で習得したノウハウは、習熟することでスキルアップし完成度の高い植物工場の運用に繋がります。また周辺のいちご生産者へ技術の水平展開を図ることで、栃木産いちごの生産力増大に貢献することが可能になります。	864
1-⑤ 建設業新分野進出助成事業			計	864
1	創業・新事業展開推進分野		合計	13,758

2 特定振興産業分野及び成長産業分野

番号	事業区分	申請者及び 事業名称	事業概要	交付決定額 (千円)
10	技術高度 化助成事 業 【航空宇 宙】	アークテック(株)(壬生町) 「ファイバーレーザーを利用 した高精度・高品質レーザー 溶接技術の開発」	<p>本計画では、次の項目について研究開発し、 事業化の技術を確立する。</p> <p>① 高速・高精度溶接：ファイバーレーザー の高エネルギー密度、極小スポットで溶 接を行なうために、精度の高い高速送り 装置が必要である。</p> <p>② 自動化トーチ：自社保有のファイバーレ ーザー溶接装置は手で持つハンディ型ト ーチのため正確な位置決めや高速送りに 対応できない。そこで自動機用トーチに 交換し、取付金具等を製作して自動機に 組み込む。</p> <p>③ 1軸送り装置：手作業による溶接から自動 化するため、1軸アクチュエータを準備し 自動機対応のトーチを取り付ける。</p> <p>④ 治具・溶接定盤：板金部品の溶接の問題 はソリや変形による溶接線のズレによる 溶接不良である。これを解決するため、 製品の位置決め治具やそれを固定する高 精度な溶接定盤を採用する。</p> <p>⑤ 共用治具：各種の板金製品の溶接を行い、 部品の固定治具の試作を行い溶接ビード の位置ずれ、溶接熱歪の拘束効果などを 検証し、共用位置決め治具の実用性を検 証して量産型の位置決め治具と溶接定盤 を選定する。</p> <p>⑥ アルミの滑らかな光輝ビード溶接を実現 するため、レーザー条件、レンズ焦点、 溶接ガス、溶接ワイヤ、ノズル形状など のテスト加工を繰り返し行なう。</p> <p>開発規模 実験用のレーザー溶接機とロボットの改造 を行い、簡易自動化装置及び溶接用定盤を導 入し、実証テストを行なう。現有ファイバ ーレーザー溶接機および溶接ロボットを稼動 させて、自動化溶接の実証テストを行う。</p>	1,122

1 1	技術高度化助成事業 【医療機器】	ムロオカ産業(株) (足利市) 連続分注器(ディスペンサー)開発事業 ~唯一無二の商品開発~	<空気置換方式の連続分注器(ディスペンサー)開発> 従来他社品の分注精度、性能は、同等以上を確保し、作業性を考慮した新しいディスペンサーの製品化を目指す。また、保有する技術特許を活用し、他社との差別化を図ります。 設備及び材料選定→製品及び部品設計→切削品での手試作の実施と評価 製品及び部品設計→金型化の実施(玉成)と評価 100台規模の試作を実施し、工程能力、分注精度を確認し、他社製品との比較評価を実施する。	5,000
1 2	技術高度化助成事業 【医療機器】	(株)アール・ティー・シー(上三川町) 腹腔鏡下胃切除術において胃壁外から病変位置を確認可能なシステムの開発	現在は手術前に胃カメラで回転クリップ装置という器具を用いて病変付近にクリップを取り付けてマーキングを行い、術中に胃の内側と外側両方から内視鏡を用いて正確な病変位置を特定している。しかしこの方法は非常に煩雑で時間を要し手術時間の延長につながっている。また施設によってはマンパワー(内視鏡医)の不足も問題となっている。術中に胃壁外から容易に正確な位置を特定できるマーキングクリップとセンサープローブを開発できればより安全に短時間で腹腔鏡下胃切除を行うことが可能となる。	600
1 3	技術高度化助成事業 【環境】	クラフトワーク(株)(宇都宮市) 汎用ボイラー廃熱と地域エネルギーを組み合わせた熱利用システム技術開発	従来型の汎用ボイラーを使用してそこから発生する排熱を温水として蓄熱し、小型ヒートポンプを加えて更に、従来の空気搬送で行っていたハウス内の空調システムに加えて、温水循環による輻射熱を利用して省エネ化を図り従来使用していたボイラーの消費量を削減する。従来ボイラーをなるべく動かさないようにする為、放熱器の出力バランス、運転条件等システム全体として温度管理制御を構築する事で従来のボイラー方式のシステムに追加的に付け加えられるようになり、それにより多くの農業者に向けて技術提供を可能とする事を目的としている。	5,000
1 4	技術高度化助成事業 【食品】	日の本穀粉(株)(小山市) 洗米水の高度処理技術の開発	洗米水が排水処理設備の曝気槽に流入する前段において、不溶性浮遊物質を除去する方法の開発検証。洗米水の分析(BOD,COD,SS,pH等)、洗米水の循環経路変更、水槽の改造等により目的を達成。	4,050
2-① 技術高度化助成事業				15,772

15	販路開拓 助成事業 (展示) 【自動車】	(株)アイ・シー・エス (栃木市) 自動車部品&加工 EXP02018 出展による販路開拓	2018年1月17日～1月19日に東京ビッグサイトで開催される自動車部品&加工 EXPO 2018に出展、熱処理、コーティング、溶射及びろう付け加工のサンプル、パネルを展示し販路開拓を実施する。そのために展示会で使用する会社案内、パンフレットを必要量購入する。	813
16	販路開拓 助成事業 (展示) 【医療機器】	大和樹脂(株) (那須塩原市) 「IPF Japan 2017」出展による販路開拓事業	I P F Japan 2017 (国際プラスチックフェア) 会期: 2017年10月24日 (火) ～10月28日 (土) 5日間 会場: 幕張メッセ 最先端の医療機器部品・航空機部品の展示、技術PRし、販路拡大を目指す。	1,479
17	販路開拓 助成事業 (展示) 【環境】	(株)アイ・レック (宇都宮市) 屋上防水層内脱気システム全国販売促進事業	1. 展示会出展、セミナー発表事業 ・ 建築総合展 N A G O Y A 展示会 (2017.10.12～14: 吹上ホール) 出展、会場でのセミナー発表 2. プロモーションツール制作事業 ・ ビデオ制作 時間 3分、動画、CGにより編集、キャラクター制作	886
18	販路開拓 助成事業 (展示) 【食品】	月星食品(株) (足利市) ファベックス関西2017への出展による販路開拓	近日発売される新商品お客様の食卓を「おいしく」「楽しく」「おしゃれに」する、使いやすさを追求した、キャップ付きのスタンドパックで他社にはない変わった26種類のさまざまな「たれ」のご紹介いたします。また、当社の古くから愛され続けている関東風ウスターソースや焼きそばソースを関西に広めていきます。	673
19	販路開拓 助成事業 (展示) 【ヘルスケア】	(株)スキット (宇都宮市) デジタルヘルス DAYS2017 出展による販路開拓事業	デジタルヘルスデイズ2017は、ソーシャルホスピタルのすべての担い手が一堂に会し、同じ課題・目的・手段・戦略を共有し合える場を創出するための展示会となっている。1小間約9㎡のブースを出展 (期間中1回15分のオープンシアターでのプレゼンテーション含む) し、弊社サービスのPRを行うと共に、新たな販路拡大に向けた商談を行う。 会期 平成29年10月11日 (水)～10月13日 (金) 会場 東京ビッグサイト 東4・5・6ホール 主催 日経BP社 来場目標社数 65,000名※同時開催展含む (昨年実績 68,849名)	1,016

20	販路開拓助成事業 (品質マネジメント) 【航空宇宙】	大和樹脂(株) (鹿沼市) 航空宇宙及び防衛分野の品質マネジメントシステム「JIS Q 9100:2016」の認証取得事業	「JIS Q 9100:2016」の認証取得による航空宇宙産業分野への拡販、販路開拓事業 1. 認証取得に向けた準備 (基本理念・方針の策定、文書関連の整備等) 2. 運用、審査、必要に応じた是正処置 3. 取得後の既存、新規顧客へのアプローチ	1,241
2-② 販路開拓助成事業			計	6,108
2 特定振興産業分野及び成長産業分野			合計	21,880

(総括表)

1	創業・新事業展開推進分野	9件	13,758千円
①	地域資源活用スタートアップ事業	3件	3,953千円
②	創業支援事業	1件	0千円
③	経営革新支援事業	3件	5,341千円
④	商店街・温泉街の活性化助成事業	2件	3,600千円
⑤	建設業新分野進出助成事業	1件	864千円
2	特定振興産業分野及び成長産業分野	11件	21,880千円
①	技術高度化助成事業	5件	15,772千円
②	販路開拓助成事業	6件	6,108千円
総合計		20件	35,638千円